

Public Relations

広
報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 第14回つべつ紅葉マラソン大会 ～ゴール前の力走～

特集 町づくりの功績に感謝を込めて

～町の発展や振興に寄与された方を「文化の日」に表彰します～

まちの話題 津別まるごとフェア 第5回つべつ産業まつり開催

300人を超えるランナーが力走 第14回つべつ紅葉マラソン大会開催

温故知新

音楽愛好サークルで大正琴を楽しむ

旭町 鎌塚 榮子 さん

2015.11
NO.635

町づくりの功績に感謝を込めて

町の発展や振興に

寄与された方を

「文化の日」に

表彰します

11月3日の文化の日に、津別町の発展に尽くされた方の表彰式が、中央公民館で行われます。

今年、善行、自治、消防の分野で功績のあった方々が表彰の荣誉に浴されます。

受賞者の皆さま、おめでとうございます。

受賞者紹介欄の年齢は11月3日現在、
①は受賞者の功績、
②は受賞の感想です。

善行者
丸玉産業株式会社

①町発展の一助として町に対し5000万円を寄附され、本町の振興発展に寄与された功績により表彰。平成7年度、平成15年度、平成20年度、平成22年度、平成23年度、平成24年度、平成25年度、平成26年度に次ぐ9度目の受賞。
②永年お世話になっております津別町の森づくりのために役立てていただきたく、寄附させていただきます。



取締役社長 大越敏弘さん

自治功労者

おおてら たかし
本岐 自営業 大寺 隆 さん (64歳)



①平成2年4月、津別町交通指導員の委嘱を受けて以来25年余りにわたり、街頭啓発や指導に立ち、地域住民の交通安全指導と交通安全思想の普及に尽力され、交通事故抑止に向け多大な貢献をされた功績により表彰。
②この度の受賞は、身に余る光栄です。交通指導員になり約25年になりますが、地域の皆さまのご協力のおかげと感謝しております。今後も皆さまの安全のために努力してまいります。

自治功労者

さとう まさとし
豊永 会社役員 佐藤 正敏 さん (66歳)



①昭和43年4月本町に奉職以来38年余りにわたり町職員として勤務。その間、教育委員会管理課長、保健福祉課長を歴任。その後、平成19年1月に助役に就任され、平成19年4月から平成27年1月までは副町長として、町行政の推進並びに自治振興に寄与された功績により表彰。
②多くの皆さまのご指導とご支援を得て、本町のまちづくりを担わせて頂きました。微力ではありましたが唯々感謝申し上げます。ありがとうございます。

消防功労者

なかの ひろゆき
旭町 会社員 中野 裕之 さん (50歳)



①平成4年に津別消防団に入団、23年の永きに亘り、消防団員として災害時の出動と被害の軽減に努め、地域住民の安全確保に貢献された功績により表彰。
②この度の受賞は、身に余る光栄です。会社の理解と家族の支え、消防団、消防署の方々のおかげと感謝しております。今後も地域のため精一杯努力してまいります。

消防功労者

いけもり ひでき
活汲 商業 池森 英樹 さん (50歳)



①平成4年に津別消防団に入団、23年の永きに亘り、消防団員として災害時の出動と被害の軽減に努め、地域住民の安全確保に貢献された功績により表彰。
②この度の受賞は、身に余る光栄です。家族の支えはもとより、関係各位の皆さまのご指導、ご協力のおかげと深く感謝申し上げます。今後地域皆さまが安心して暮らせるよう、微力ではありますが努力してまいります。

自治功労者

くさか たろう
緑町 会社役員 日下 太郎 さん (68歳)



①昭和44年1月本町に奉職以来25年余りにわたり町職員として勤務。その間、企画振興課長補佐、企画振興課長を歴任。その後、平成11年4月に北海道議会議員に就任され、4期16年にわたり、地方自治の振興発展に寄与された功績により表彰。
②何より、愛する津別町からの表彰、大変うれしく光栄に思います。全ての町民の皆さまに感謝致します。今後も、本町発展の為に微力ですが尽くしてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

自治功労者

ふくい ぜんが
柏町 僧侶 福井 全雅 さん (70歳)



①平成7年11月より津別町選挙管理委員会の委員を務め、平成23年11月からは同委員会委員長に就任、永きにわたり、選挙管理事務や選挙啓発活動に多大な貢献をされた功績により表彰。
②この度の荣誉は、役場職員の皆さまを始め、多くの選挙事務に携わり、ご協力頂いた皆さまと共にあると思います。無事に任期を全う出来ました事に心より感謝申し上げます。

水質検査結果のお知らせ

活波・恩根・最上地区を給水区域にしている上里を水源とする水道水、もう一つは本岐や相生地区を給水区域としている相生が水源地の水道水です。

検査した水は、津別市街や活波・恩根・最上地区を給水区域にしている上里を水源とする水道水、もう一つは本岐や相生地区を給水区域としている相生が水源地の水道水です。



どちらも湧き水で、そのままでも水質基準の項目をクリアしています。水道法で減

検査した水は、津別市街や活波・恩根・最上地区を給水区域にしている上里を水源とする水道水、もう一つは本岐や相生地区を給水区域としている相生が水源地の水道水です。

0.0程度のポトルウオーターと比較しても500分の1程度のお値段です。水道事業は、事業開始50年を経過しました。施設の老朽化が進んでいます。安全でおいしい水道水を安定して供給するため、水道料金により運営されています。

菌が義務付けられているため、必要最少量の塩素注入を行い、安全な水として皆さんの家庭に届けています。

安心して飲む水道水

ポトルウオーターの消費が年々伸びています。「安全でおいしい水」というトレンド（流行）によるものです。

安全でおいしい津別の水道水

津別の水は52項目の厳しい水質基準をクリアしています

水質検査計画を定めています

私たちが、毎日飲用として使っている水道水。この水道水は、水道法によって厳しい水質基準が定められ、水源地の原水から各家庭の蛇口に至るまで定期的に水質検査を行い、水質管理に万全を期しています。

この水質検査を「どの場所」「どのような項目について」「どれくらいの頻度で」「行うかなどを表したものが水質検査計画です。

今回は、この計画に基づき毎月検査している項目の結果について下記のとおりお知らせします。

津別町水道水の水質検査結果

項目	水道法で定められた基準値	津別町の上水道	本岐・相生の簡易水道	説明
一般細菌	100/ml以下	0/ml	0/ml	水の一般的清浄度を示す指標。平常時は水道水中には極めて少ないが著しく増加した場合には、病原生物に汚染されている疑いがある。
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	大腸菌及び大腸菌と性状の似た細菌の総称。人、動物の腸管内や土壌に存在。検出された場合には、病原生物に汚染されている疑いがある。
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下	0.5mg/l以下	0.23mg/l	窒素肥料、腐敗した動植物、生活排水、下水などの混入によって河川水などで検出される。高濃度に含まれると幼児にメトヘモグロビン血症（チアノーゼ症）を起こすことがある。
鉄及びその化合物	0.3mg/l以下	0.01mg/l以下	0.01mg/l以下	鉱山排水、工場排水などの混入や鉄管が原因で検出されることがある。高濃度に含まれると赤水・異臭味（カナ気）や、洗濯物などを着色する原因となる。
塩化物イオン	200mg/l以下	2.4mg/l	3.3mg/l	地質や海水の浸透、下水・家庭排水・工場排水及びし尿などからの混入によって河川水などで検出され、高濃度に含まれると味覚を損なう原因となる。
有機物(全有機物炭素(TOC)の量)	3mg/l以下	0.3mg/l以下	0.5mg/l	有機物などによる汚れの度合いを示し、土壌に起因するほか、し尿・下水・工場排水などの混入によって増加する。水道水中に多いと渋みがある。
PH値	5.8以上8.6以下	7.5	7.4	0から14の数値で表され、PH値7が中性、7から小さくなるほど酸性が強くなり、7より大きくなるほどアルカリ性が強くなる。
味	異常でないこと	異常なし	異常なし	水の味は、地質または海水・工場排水・化学薬品などの混入及び藻類等生物の繁殖に伴うほか、水道水では、使用される管の内部塗装剤などに起因することもある。
臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	水の臭気は、藻類等生物の繁殖、工場排水、下水の混入、地質などに伴うほか、水道水では、残留窒素や使用される管の内部塗装剤などに起因することもある。
色度	5度以下	1度以下	1度以下	水についている色の程度を示すもので、基準値の範囲内であれば無色な水といえる。
濁度	2度以下	0.1度以下	0.1度以下	水の濁りの程度を示すもので、基準値の範囲内であれば濁りのない透明な水といえる。
残留塩素	0.1mg/l程度以上	0.3mg/l	0.4mg/l	水道法では、水道水の衛生を確保するために塩素消毒を行うことが定められている。残留塩素とは、水道水の中に消毒効果のある状態で残っている塩素のことをいう。

※測定した水は、平成27年9月16日に上里・相生の水道水(蛇口)から採取したものです。

問い合わせ先 建設課水道グループ ☎ 76 - 2151 (内線 253、254)

「丸玉産業森づくり基金」の運用状況

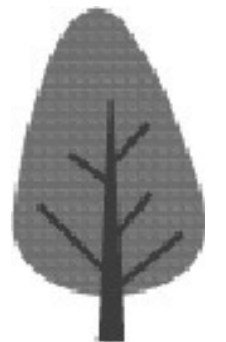
愛林のまちの緑豊かな自然環境を次の世代に引き継ぎ、ふるさとつべつの森林資源の造成と保全や未立木地対策を図るため、平成20年度から丸玉産業株式会社よりいただいている寄附を原資として「丸玉産業森づくり基金」を設置しています。現在、町単独補助制度として取り組んでいる「愛林のまち緑資源を守る事業」の財源の一部として運用し、造林、保育、野ねずみの駆除、林地流動化事業等について取り組みを行ってきました。

《過去3年間の実績について、以下のとおり掲載します》

事業種	平成24年度		平成25年度		平成26年度		
	面積 (ha)	補助金額 (千円)	面積 (ha)	補助金額 (千円)	面積 (ha)	補助金額 (千円)	
造林事業	108.98	4,748	96.34	1,767	82.28	5,908	
保育	下刈	350.44	4,065	283.31	2,693	262.91	2,433
	除伐	74.89	813	123.35	1,868	89.38	1,410
	間伐	0	0	2.47	62	0	0
野鼠駆除	789.39	789	885.18	885	746.72	746	
林地流動化	0	0	30.69	307	17.22	172	
合計	1,323.70	10,415	1,421.34	7,582	1,198.51	10,669	
基金充当額 (千円)	3,415		1,982		2,869		

「愛林のまち緑資源を守る事業」助成内容

- 造林事業
 - 町内の標準造林事業費の97%を上限として補助する金額とし、実行経費が標準事業費を下回った場合はその額とする。
 - ※ 地ごしらえ (伐採跡地の整地)、苗木の植え付け
- 下刈 (1回刈) 全刈～8,000円/ha・(2回刈) 全刈～24,000円/ha
 - ※ 植栽した苗木の生育を妨げる雑草や灌木を刈り払う作業
- つる切り・除伐 ～18,000円/ha
 - ※ 育成の対象となる樹木の生育を妨げる他の樹木や、つるを刈り払う作業
- 初回間伐 ～25,000円/ha
 - ※ 育成の対象となる樹種の混み具合に応じて、一部の樹木を伐採する作業
- 野鼠駆除 ～1,000円/ha
 - ※ 植栽木の野ねずみによる食害を防ぐための薬剤散布
- 林地流動化対策事業
 - 造林を目的に山林を購入し、造林を行ったものに対し、林地流動化助成金として10,000円/haを上限に標準地価相当額を交付する。



問い合わせ先 産業振興課 林政グループ ☎ 76 - 2151(内線 259)

まちなか再生事業の取組状況

8月から10月までのまちなか再生事業の取組状況を報告します。

8月は、大学の夏休みを利用して、学生が町に滞在しながら多くの事業に取り組みとともに、町民との交流を行いました。

夏休み期間中の大学生等の滞在状況

- 筑波大学津別在駐事務所（役場内に事務所仮設）
8月10日（月）～9月6日（日）4週間
2名が交互に3週間ずつ滞在
- 筑波大学社会工学域 大澤研究室ゼミ合宿
8月21日（金）～8月31日（火）11日間
15名：合計175泊
- 小樽商科大学商学部 大津研究室ゼミ合宿
8月29日（土）～9月2日（水）5日間
14名：合計55泊

高大連携事業ワークショップ

8月22日（土）～23日（日）に、津別高校と筑波大学の連携事業として、街を歩き、ワークショップを行いました。グループ毎の取組や発表内容を投票を行い、上位2チーム（1、2班）が11月8日に筑波大学学園祭で

の高大連携シンポジウムに派遣され、発表を行うことになっていきます。

※ワークショップとは：学びや創造、問題解決の手法で、グループ毎に進行役を中心に行う、自由な話し合いの事です。



ワークショップの様子



高大連携事業発表会後の記念撮影

高大連携事業の内容

- 津別高校生参加者 15名（4グループ）
- グループワーク テーマ内容等
- 1班：津別高校魅力UP大作戦
中・高連携ワークショップの実施など
- 2班：帰りたい町：あったか津別が待っている
空き家を活用してにぎわいを取り戻すなど
- 3班、4班：まちづくりマップ作成
・未耐震化施設解消と街灯配置で治安向上
・空き家・空き店舗活用でにぎわい向上



津別町役場



町議会議員との懇談会参加

まちなか再生協議会と筑波大学によるワークショップ

8月29日（土）、まちなか再生協議会と筑波大学によるワークショップを、人口減少と地方創生への取組をテーマに行いました。



まちなか再生協議会&筑波大ワークショップ

- 1班：みんなのふるさと～遡上するさけの如く～
住宅、空き家活用などによりUターンを含め新しい人の流れをつくりまちおこし
- 2班：身の丈にあったまち、津別
エネルギーの自給自足でまちおこし
- 3班：ダイバーシティ（多様性）＜留学生チーム＞
外国人が集まり、移住し、まちおこし
- 4班：夢を叶える聖地、つべつ＜学生チーム＞
教育に重点特化して、まちおこし



発表会後の記念撮影



予備日の記念撮影

その他の8月の取組

- 小樽商科大学によるソトモノ目線での津別町のまちづくり研究
- 筑波大学による各種調査研究への取組
 - ・スポーツ合宿と地域活性
 - ・ゼミ合宿と地域活性
 - ・空き家調査、道の駅調査、給油調査
 - ・域内経済循環調査、照度調査
 - ・道路看板調査…など

27日（木）の予備日にも2グループで別途ワークショップを実施し、いつまでも暮らしたい町へ誰かを連れてきたい「ちよこつと暮らし（微住）」、ウエルカムな町つべつをめざす！働きやすい、住みやすい、人を受け入れやすい町であることが重要であるとまとめました。

第5回まちなか再生協議会

9月25日（金）開催の協議会は、石田東生（はるお）教授により地方創生とシニク・バイウエイをテーマに講演いただいた後、話し合いの時間を持ちました。車の移動を制限し観

まちなか再生支援事業アドバイザリーボード現地会議

10月9日（金）に、事業の助成元のふるさと財団主催の現地会議が行われました。

これまでのまちなか再生事業の取組を町と筑波大学から報告し、ふるさと財団のアドバイザー委員より様々なアドバイスをいただきました。



光価値を高める、シニク・バイウエイの魅力発掘を行うにあたっては、「演出」が大事になる、ニセコのラフテイニングでは参加者に時計をはずしてもらって、「時間を忘れてもらう」



今後のまちなか再生事業予定

- 11月13日（金） 集合住宅、土地利用、市民協働
- 12月5日（金） オープン・タ、IT
- 2月5日（金） 防犯、公園
- ※いずれも、「さんさん館」で18時30分より上記テーマで一般公開で開催します。
- ◎1月22日（金） まちづくりシンポジウム「中央公民館」18時30分より

※まちなか再生事業は、一般公開で実施しています。是非、ご参加ください。町のホームページやfacebook bookでも情報公開しています。左記のQRコードより是非アクセスしてください。



まちなか再生事業HP
(津別町 HP 内) QR コード



津別町まちなか再生協議会
facebook
facebook - QR コード

〈平成 27 年度 インフルエンザ予防接種 指定医療機関〉

★印の医療機関をご希望の方は、事前に役場にお電話ください。 ☎ 76 - 2151 健康医療グループ 健康推進担当まで

	医療機関名	電話	高齢者	子ども
津別・美幌・大空	津別病院	76-2121	○	○
	工藤医院	73-3356	○	
	田島医院	73-2035	○	
	田中医院	73-2913	○	○
	玉川医院	75-2780	○	○
	びほろ耳鼻咽喉科クリニック	73-3900	○	
	美幌町立国民健康保険病院	73-4111	○	○
	美幌皮膚科	73-4112	○	○
	美幌療育病院	73-3145	○	
	平間医院	72-1881	○	
大空町東藻琴診療所	66-2611	○		
女満別中央病院	74-2181	○		
北見市(市外局番 0157)	★ あいのない診療所	37-2810	○	
	★ 秋山こどもクリニック	66-2255	○	
	★ 麻生北見病院	23-4133	○	
	★ あしの医院	68-1380	○	
	為山堂内科医院	23-3115	○	
	★ 稲田整形外科医院	61-1161	○	
	いわもと循環器クリニック	26-1030	○	
	★ 大内医院	24-0001	○	
	オホーツク勤医協北見病院	26-1300	○	
	★ かみむらキッズ・クリニック	22-4188	○	
北見市(市外局番 0157)	★ 岸山皮膚科	62-4112	○	
	北見循環器クリニック	31-5800	○	
	北見消化器クリニック	23-6560	○	
	北見赤十字病院	24-3115		○
	北見中央病院	24-3100	○	
	北見北斗病院	23-3225	○	
	★ 國分皮膚科	69-4112	○	
	小林病院	23-5171	○	
	★ さこう・リハビリクリニック	23-3709	○	
	酒井内科クリニック	32-7536	○	
★ さかきばら泌尿器科	32-7331	○		
白川整形外科・内科	24-7770	○		
北見市(市外局番 0157)	★ 末松整形外科医院	69-2730	○	
	★ 清月クリニック	68-1568	○	
	★ 竹江整形外科医院	69-2800	○	
	玉越病院	24-3323	○	
	★ 千葉循環呼吸クリニック	23-3111	○	
	★ 道東脳神経外科病院	69-0300	○	
	★ 徳竹医院	23-2916	○	
	★ とまべちクリニック	22-6050	○	
	★ 西谷内科医院	23-6687	○	
	★ ばんば医院	23-7755	○	
★ ひかりの耳鼻咽喉科クリニック	26-1133	○		
★ 藤江内科クリニック	32-7303	○		
★ 古屋泌尿器科医院	61-2288	○		
★ 北星脳神経・心血管内科病院	26-8800	○		
★ 北海道立北見病院	24-6261	○		
本間内科医院	26-6471	○		
★ 松原医院	32-6078	○		
★ みやげ医院	24-4976	○		
みやまクリニック	26-3336	○		
★ 望月医院	24-6188	○		
守谷記念整形外科医院	36-2277	○		
★ やまでらクリニック	66-3434	○		
★ ゆりの樹クリニック	57-5131	○		
わだ小児科・循環器内科医院	24-7333	○		
愛し野内科クリニック	67-6565	○		
オホーツク海病院	67-6000	○		
★ 端野病院	56-3151	○		
★ JA北海道厚生連常呂厚生病院	0152-54-1611	○		
★ おのでら医院	42-3111	○		
★ おんねゆ診療所	45-2340	○		
★ 木村内科小児科医院	67-2080	○		
前鼻医院	42-2118	○		
★ 訓子府クリニック	0157-47-3311	○		
★ 置戸赤十字病院	0157-52-3321	○		

※施設に入所中の方も接種できます。詳しくは各施設にお問合せください。

11月1日から1月31日まで

インフルエンザ予防接種料金の助成が始まります

津別町では今年も11月1日からインフルエンザ予防接種料金の助成を行います。
ご希望の方は下記の接種方法をご覧のうえ、ご希望の病院にご予約ください。

1、対象の方と助成回数

対象の方	助成回数
① 満65歳以上の方	1回
② 60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓・肺や気管支及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能で身障手帳1級程度の障害のある方	
③ 満1歳～小学6年生の方	2回
④ 中学生	1回

※年齢はすべて接種日の年齢となります。

2、接種料金

お1人1回 1,000円(昨年度と同額です)
上記の対象者の方で、生活保護の方は無料です。

「証明書」が必要となります。
役場の福祉担当にお申し出ください。

3、接種方法

- ①指定医療機関からご希望の病院を選びます。
- ②病院に予約をします。
- ③生活保護の方は役場⑩番窓口で「証明書」の交付を受けてください。
- ④予約した病院で予防接種を受け、窓口で1,000円をお支払ください。



4、持ち物

- ① 65歳以上の方→健康手帳
(お手元に無い方は役場⑩番窓口でお渡しいたします。お申し出ください)
- ② 満1歳から中学生の方→母子手帳
- ③ 接種料金
- ④ 生活保護の方は「証明書」
※予診票は各病院にありますので、接種当日にご記入ください。

問い合わせ先 保健福祉課 健康医療グループ ☎ 76 - 2151 (内線 231)

津別まるごとフェア

第5回つべつ産業まつり開催

5回目を迎える秋の恒例イベント「津別まるごとフェア・つべつ産業まつり」(主催 つべつ産業まつり実行委員会)が、10月18日、さんさん館一帯と町道105号線の一部を会場に開催されました。

午前10時からの開会式で幕開けした催しは、山鳴太鼓保存会による力強い和太鼓演奏に続き、殻付きホタテ・しじみの特売、いも・玉ねぎ詰め放題、米や砂糖などのタイムセール、ス、『ランプの宿・森つべつペア宿泊券』など豪華景品が当たるお楽しみ抽選会と、お得な企画が目白押し。

会場には多くの人が訪れ、食べ物や特産品を販売する屋台もにぎわいを見せました。



▲津別の特産品を販売



▲人気企画のいも・玉ねぎ詰め放題



▲山鳴太鼓保存会の演奏



▲貝付きホタテの特売に行列

3000人を超えるランナーが力走 第14回つべつ紅葉マラソン大会開催

10月4日、「第14回つべつ紅葉マラソン大会」が開催されました。

小学生からお年寄りまで、3000人を超える出場者が、体力や経験に応じて3kmコース、5kmコース、10kmコース、ハーフコースにエントリーし、午前10時30分同時スタート。それぞれのスタート地点から、ゴールの津別小学校グラウンドを目指して力走しました。

大会当日は好天に恵まれるも風がやや強く、向かい風に悩まされながらのレースとなりましたが、ゴール前では家族や友人らがラストスパートをかけるランナーに声援を送り、完走の労をねぎらいました。



ホームステイ&高校通学で国際交流 青少年海外研修派遣事業出発式

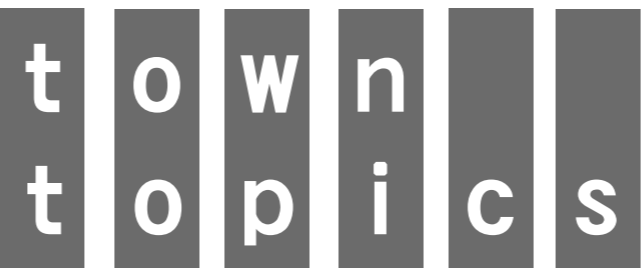
平成27年度津別町青少年海外研修派遣事業によるニュージーランド研修の出発式が、10月6日、町長室で行われました。

今年の参加者は、井村京生君、長瀬寿紀君、平田圭悟君、迫田朱里さん、向平優衣さん(いずれも津別高校2年生)の5人。

10月16日から28日までの13日間、ホームステイをしながらオークランド市内の高校の授業を受けたり、文化施設を訪れるなど、国際的視野を広げる研修に励みます。



出発を前に佐藤町長から「積極的なコミュニケーションで、新しい世界を体験してきてください」との言葉が贈られ、参加者は「現地のボランティア活動を勉強したい」など、それぞれ抱負を述べました。



まちのわだい

町有林オフセット・クレジット 購入団体に町から感謝状を贈呈

「平成27年度津別町町有林オフセット・クレジット(J-V E R) 感謝状贈呈式」が、10月15日、町長室で行われ、出席3団体(北海道リース㈱、㈱北海道アルバイト情報社、生活協同組合コープさっぽろ)に感謝状が贈られました(感謝状贈呈者は7団体)。

J-V E Rは、温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクトにより削減・吸収された温室効果ガスを環境省の「認証基準に関する検討会」で認証し、クレジットとして発行される制度で、環境活動に取り組む企業等が排出した温室効果ガスについて、クレジット購入により埋



め合わせし、地域の森づくりを直接支援することができま。また、これに先立つ9月30日に、コープさっぽろ北見地区組合員・職員18名が、恩根と上里で枝払いなどの森林づくり体験に参加しました。

手づくりゲームとステージ じどうかんフェスタ開催



9月26日、児童館つべつんで『じどうかんフェスタ2015』が開催されました。

午前中の「子どもステージ」では、子どもたちがなわとびや一輪車、竹馬などの特技を発表し、MBAバトン教室のメンバーが日ごろの練習成果を披露。手づくりの各種ゲームや工作などが楽しめるブース、軽食コーナーも開店しました。

午後の「音楽ステージ」では、音楽愛好サークル・RECつべつによるリコーダー演奏とともに、子どもたちの歌声が会場に響き、来場者から惜しみない拍手が送られました。

舞踊やカラオケ合唱を披露 寿大学文化祭・舞台発表

平成27年度津別町寿大学文化祭・舞台発表が、9月26日、中央公民館で行われました。

息の合った大正琴の演奏や、華やかな日本舞踊、見事な歌声を響かせた合唱クラブによるカラオケ合唱など、3つの演目に延べ40人あまりの学生が出演し、クラブ活動の練習成果を披露しました。

活気あふれるステージに、観客席からは声援とさかんな拍手が送られました。



津別町出身の松田華奈さんがリザーブメンバーに 車椅子カーリング日本代表として世界選手権出場へ

津別町双葉出身の松田華奈さんが、車椅子カーリング日本代表チームのリザーブメンバーに選ばれ、11月7日からフィンランドで開催される世界選手権予選会に臨みます。

男女混成チームで競う車椅子カーリングは、静止状態からストーンをリザーブするルールで、水面を擦るスウィーピングが禁止されるなど、おなじみのカーリングとはまた違った難しさと面白さがある競技です。



▲8月に佐藤町長を表敬訪問した際の松田さん(前列中央)

交通安全標語ステッカー寄贈 まちバスの車体に掲示



津別町交通安全協会(柳瀬彦会長)から町に、交通安全標語をプリントしたステッカーが寄贈され、10月16日、役場庁舎前で寄贈式が行われました。

ステッカーには「第23回交通安全に関する標語コンクール」小学生の部・最優秀賞「確にんは 急がずあせらず」(津別小学校6年 山本怜さん)、中学生の部・最優秀賞「考えて 相手の将来 あなたの未来」(津別中学校2年 八鍬凜音さん)の標語がそれぞれプリントされており、まちバス(混乗スクールバス)の車体側面に掲示して、交通安全啓発に役立てられます。

より良いプランを提案したい

千葉 明日香 さん



ちば あすかさん／平成2年4月生まれ、北見信用金庫津別支店勤務

青春

くろーずあつぷ

北見信用金庫津別支店に勤めて3年目の千葉明日香さん。窓口対応や事務など支店業務全般に日々取り組んでいます。

津別町生まれの千葉さんは、津別中学校を卒業後、北見北斗高等学校から藤女子大学へ進学します。大学卒業後は地元で働きたいとの思いが強く、就職先に北見信金を志望しました。

職場については「まだ分からないこともありますが、優しい上司や先輩ばかりで、働きやすい環境

です」と笑顔を見せます。また、

地域に根差した企業の一員として、「窓口ではお客さまの役に立つ情報の提供や、より良いプランの提案ができるよう心がけています」と、仕事への意気込みを話してくれました。

プライベートでは、学生時代の仲のよい友人たちと旅行に行くことが一番の楽しみ。年に2回ほど旅行計画を立てて、各地へ出かけているそうです。

温故知新

【451】音楽愛好サークルで大正琴を楽しむ

鎌塚 榮子 さん



かまづか えいこさん／昭和11年8月、樺太生まれ／79歳／旭町在住

「若いころから好きだった音楽を、今は仲間と楽しく演奏しています」と微笑む鎌塚榮子さん。町内の音楽愛好サークル「きずな」の代表として、各自治会が催す『ふれあいサロン』で出前演奏会を開くなど、地域に密着した活動をされています。樺太生まれの鎌塚さんは、終戦後、滝川市に引き揚げます。その後、地元の滝川高等学校に進学し、卒業後は浦臼町農業協同組合に事務職員として5年間勤めました。

昭和35年に縁あって津別在住の鎌塚良平さんと結婚。翌年にはご主人が旭町に「アサヒ自動車整備工場」を創業し、良平さんは工場、榮子さんは事務仕事を一手に引き受けることになりました。

高度経済成長により自動車やトラックの台数は増え、仕事は多忙を極めました。夕方になつてから入庫する車両の整備で、作業が深夜に及ぶことも珍しくありませんでした。

多いときには4人の住み込み従業員がおり、二人の娘さんが生まれてからは、子どもの世話、事務仕事、従業員の食事の仕度や作業着の洗濯など、猫の手も借りたいほどの慌しさでした。

やがて子育てが一段落すると、鎌塚さんはそれまでの事務経験を活かし自宅で珠算教室を開きます。昭和57年に始めた教室は20年あまり続きました。

そんな働き者の鎌塚さんが大正琴を習い始めたのは、65歳を過ぎてから。やがて同じ音楽好きの仲間が集まり、大正琴3人フルート、マンドリン、サクソス各1人という多彩なメンバーで音楽愛好会「きずな」を

結成します。現在はオカリナ6人が加わった12人の構成で、月2回程度練習を行っています。鎌塚さんは「80歳になったらもう引退します」と笑いますが、まだまだ好きな音楽への思いは尽きないようです。

住民満足度調査を実施します

町では、町民の皆様にお聞きしたい住民サービスを選定し、今後の事務事業評価や総合計画実施計画、予算編成などの行財政運営に反映させるため、住民満足度調査を行います。調査票が対象者の方に郵送されていますので、アンケートのご協力をよろしくお願いいたします。

- ◆アンケート対象者は、1,000人を無作為に抽出しました。
- ◆回答内容は、個人が特定できないよう、すべて統計的に処理します。
- ◆調査票は、返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。※切手不要
- ◆調査票投函期限 平成27年11月20日(金)まで

問い合わせ先 住民企画課 ☎76-2151 (内線240、241)

毎日プラス1皿の野菜

1日350g目標の野菜ですが、目標までにと70～80g足りないという国民健康・栄養調査の結果が出ています。トマト半個やあと1皿を3食のどこかで食べて1日の野菜量をクリアしませんか？



食品表示は見ていますか？

食品表示法に基づく食品表示基準が変更になっています。食品衛生法、JAS法、健康増進法の58の基準を統合し、大規模事業者にはエネルギー、たん白質、脂質、炭水化物、食塩相当量とアレルギーに関する表示が義務付けになりました。清涼飲料水で見てみると100g当たりの成分を書いていることが多いので、500mlペットボトルなら約5倍の数値が入っていることになります。食品を購入するときは栄養成分表示を見てください。

野菜を食べよう、1日350g！

野菜を知ろう：先月の野菜はにんじんでした。今月は北海道が生産量全国1位、葉は緑黄色野菜で通常は根の部分を食べます。でんぷん分解酵素のアミラーゼを多く含み、これからの季節、おでんや漬物に使用する野菜は？

暮らしを支える 税 生命保険料 控除証明書について

生命保険に加入していると、保険会社から毎年一回「生命保険料控除証明書」が送られてきます。

これは、その年のうちに保険会社に支払っている生命保険の掛け金の総額(見込)が記載されており、所得税の精算に必要となるものです。

会社で給与をもらっている方は、年末調整をする際に勤め先に提出してください。確定申告をされる方は、申告に使いますので保管をお願いします。

生命保険料控除は、「旧生命保険料」「旧個人年金保険料」「新生命保険料」「新個人年金保険料」「介護医療保険料」(※町に納めていただいている介護保険料ではありません)の5区分となっております。証明書の内容をよくご確認の上お取り扱ってください。

11月は

「固定資産税」第4期、

「国民健康保険税」

「後期高齢者医療保険料」第6期の納付月です。

納付期限は11月30日(月)です。

※口座振替をご利用の方は、引落口座の残高のご確認をお願いします。

お知らせ

インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。

企画グループ ☎ 76 - 2151
FAX 76 - 2976

「献血」に皆さんのご協力をお願いします！


12月は移動献血車「ひまわり号」が2日間来町します。

ご都合の良い日に、津別町の皆さんの温かいご協力をお願いします。

《1日目》
12月7日(月)

役場議事堂前
午前9時30分～11時30分
午後1時～3時

津別高校前
午後3時30分～4時30分



年末調整説明会のお知らせ

平成27年分年末調整説明会を次のとおり開催しますので、年末調整事務を担当される方の出席をお願いいたします。

なお、年末調整の関係資料は該当者に直接税務署から郵送されることになっておりますので、当日は税務署から郵送される『年末調整のしかた』『給与所得の源泉徴収票等の作成と提出の手引き』等をご持参ください。

郵送されている年末調整関係用紙で不足分等がありましたら、当日お渡ししますのでお申し出ください。

日時 11月20日(金) 午後2時(開始30分前から受付)

会場 林業研修会館集会所
問い合わせ先
住民企画課税務収納グループ
☎ 76 - 2151
(内線220・221)

未登記家屋の所有権移転・取壊しの届出について

未登記家屋(法務局に登記をしていない家屋)の所有者の名義変更、取り壊しについ

《2日目》 12月9日(水)

役場議事堂前
午前9時30分～11時30分

丸玉産業前(達美工場)
午後1時～3時

フアッションハウスいしばし前
午後3時30分～4時30分

☆当日献血にご協力いただいた皆さんには、津別ライオンズクラブより卵のプレゼントをお渡しいたします。

問い合わせ先
保健福祉課健康医療グループ
☎ 76 - 2151(内線231)

障害者職業能力開発校 平成28年度入校生募集

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生(訓練期間1年又は2年)を募集しています。詳しくは、当校又は最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。

願書受付期間
11月1日～11月20日

問い合わせ先
ハローワーク美幌
☎ 73 - 3555

国立北海道障害者職業能力開発校(砂川市焼山60番地)
☎ 0125 - 52 - 2774

道道3路線が冬期通行止めになります

次の道道は、来年春まで冬期間全面通行止めになります。

- 訓子府津別線
①訓子府町界から最上(道道二又北見線交点)
②最上道有林153林班から沼沢241番地
〔11月27日〕
平成28年5月9日
- 屈斜路津別線
①弟子屈町ウランコシゲートから上里642番地1
〔11月4日〕
平成28年5月27日

■二又北見線

- ①二又(道道368号線交点)から最上(道道訓子府津別線交点)
 - ②最上(道道北見津別線交点)から北見市若松(道道北見美幌線交点)
〔11月27日〕
平成28年5月9日
- 問い合わせ先
網走建設管理部事業課
☎ 0152 - 41 - 0742

ローワーク)でご相談ください。問い合わせ先

北見労働基準監督署
☎ 0157 - 23 - 7406

ハローワーク美幌
☎ 73 - 3555

全国一斉女性の人権ホットライン強化週間

女性の人権ホットラインでは、女性に対する夫からの暴力(DV)や、ストーカー被害など、女性に関する人権の相談を電話で受け付けています。左記の期間は、全国一斉強化週間として、受付時間を延長します。

専用相談電話
「女性の人権ホットライン」
☎ 0570 - 070 - 810

実施日時

11月16日(月)～22日(日)

受付時間 午前8時30分～午後7時(21・22日は午前10時～午後5時)

※強化週間以降も、電話相談を受け付けています。
(平日) 午前8時30分～午後5時15分

問い合わせ先
釧路地方方法務局人権擁護課
☎ 0154 - 31 - 5014



冬の交通安全運動が始まります

平地から望む雌阿寒岳にも、うつすら白いものが見え始めてきました。冬が近づいています。

さて今月は11日から20日まで「冬の交通安全運動」が実施されます。夏の交通安全運動とともに、北海道の統一運動として行うものです。

運動の重点は

- 高齢者の交通事故防止
- 凍結路面等のスリップによる交通事故防止

○飲酒運転の根絶
の3点です。家庭や学校、職場でも運動の展開と、交通事故防止へのご協力をお願いします。

なお、過去3年の11月、12月の交通死亡事故の発生状況は以下の通りです。
(平成24年～平成26年の累計)
110人。そのうち高齢者が53人(48・2%)、スリップ事故が28人(25・5%)、飲酒絡み8人(7・3%)

地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については、各防犯協会又は警察署にお問い合わせください。

児童虐待防止対策の推進

～『もしかして』あなたが救う 小さな手～
児童虐待事案は、取扱い事案が年々増加しており、尊い子どもの命が奪われるなどの痛ましい事件が後を絶ちません。「しつけのつもり」は親の言い訳に過ぎません。子どもの立場に立って考え、児童虐待の早期発見をお願いします。

《近所にこのような子どもや保護者はいませんか》

- ・子どもの泣き声や助けを求める声が頻りに聞こえる
 - ・子どもの身体に不自然な傷が多い
 - ・親を異常に怖がる、顔色を窺っている
 - ・子どもの身体や衣服が汚れている…etc.
- 児童虐待の疑いを感じたら、迷わずに児童相談所、警察、市区町村に連絡してください。
匿名でも構いません。あなたの連絡が児童虐待から子どもたちを救うこととなります。

11月1日から町民文化祭が開催されます

芸術の秋を彩る町民文化祭が、11月1日から開催されます。

町内で活動するさまざまな文化団体が、1年の活動成果を展示・発表しますので、ご家族、友人をお誘いあわせのうえ、ぜひ足をお運びください。

会場 中央公民館

- ・絵画展
11月1日～15日(展示室)
- ・総合展示(第39回道民芸術祭北見地区美術展)
11月6日～8日(大ホール)
- ・アマチュア無線公開交信
11月7日(ロビー)
- ・舞台発表
11月15日(大ホール)

問い合わせ先
津別町文化協会事務局
☎ 76 - 4128

プリカで払わせる詐欺に注意!

スマホに入ったメールで「有料サイト未納料金約30万円を払うように」と請求された。心配で業者に電話をした。「今日中に支払わないと裁判になる!」と言われ怖くなり、業者に言われたとおりにコンビニでプリペイドカード30万円分を買い、業者にファックスで記載番号を教えてしまった。

よく考えたら不審に思う。返金してほしい。

消費生活相談 Q&A

有料サイトなどの架空請求の支払い手段としてプリペイドカードを購入させ、カード記載番号を聞き出すことが目的です。プリペイドカードはコンビニや量販店等、様々なところで販売されており、番号を教えてしまえば先に利用されると被害の回復は困難となります。身に覚えのないことは業者に返信や連絡はしないことです。

◎消費生活のご相談
美幌消費者協会
☎ FAX 72 - 0366
月々金曜日(祝祭日を除く) 午前10時～午後4時

産業振興課
商工観光グループ
☎ 76 - 2151
(内線 258)

第 67 回人権週間 特設なんでも相談所を開設します

北見人権擁護委員協議会・釧路地方法務局北見支局では、第 67 回人権週間(12月4日から10日まで)にちなんで「特設なんでも相談所」を開催します。

人権に関する問題でお悩みの方は、お気軽にご相談ください。

津別町での開催日は、以下のとおりです。
日時 12月4日(金)午後1時から4時まで
会場 林業研修会館(役場裏)1階図書室
相談員 人権擁護委員

(鷹嘴とし子、修田建恵、布瀬勝明)
相談内容 学校・職場でのいじめ、パワハラ、配偶者や家族からの暴力及びインターネットによる嫌がらせなどの人権問題から、離婚や成年後見など、さまざまな悩みごと、困りごとについて
※相談は無料で、秘密は固く守られます。

問い合わせ先
釧路地方法務局北見支局 ☎0157-23-6166

冬の交通安全運動

11月11日(水)～11月20日(金)

運動の重点

- 高齢者の交通事故防止
- 凍結路面等のスリップによる交通事故防止
- 飲酒運転の根絶

全道
統一行動日
11月11日(水)
セーフティ
コール



問い合わせ先
住民企画課 住民環境グループ
☎76-2151(内線216)

個人事業税・第2期の納期限は11月30日です

個人事業税は、道内に事務所(事業所)があり、事業を行っている個人に、その所得を基礎として課税される道税です。事業の所得から各種控除額を差し引いたものに、次の税率をかけて算出します。

第一種事業	物品販売業、不動産貸付業、飲食店業 など	5%
第二種事業	畜産業、水産業 など	4%
第三種事業	医業、理・美容業、クリーニング業 など	5%
	あん摩・はり・きゅう業 など	3%

オホーツク総合振興局から送付する納税通知書で、第1期(8月31日期限)と第2期(11月30日期限)の2回に分けて納めていただきます。
※年税額が1万円以下の場合、第1期に全額を納めていただきます。

連絡・問い合わせ先

オホーツク総合振興局税務課
【課税に関すること】課税係 ☎0152-41-0613
【納税に関すること】納税係 ☎0152-41-0616

津別町地域づくりフォーラム

落語で知ろう成年後見制度

とき 平成27年11月7日(土)
午後1時30分～4時

ところ 津別町民会館 大講堂

第1部 桂ひな太郎師匠による「成年後見落語」

第2部 シンポジウム
「市民後見人の活動が地域を支える」



・東 啓二氏(東京大学コミュニティ意思決定支援プロジェクト特任専門職員)

・五ノ井 八重氏(釧路市民後見人)

・笹谷 貴志氏
(津別町あんしん生活サポートセンター専門員)

司会 桂 ひな太郎 師匠

その他 入場無料ですので、多くの町民の方のご出席をお願いします。

共催 津別町・津別町社会福祉協議会

問い合わせ先 津別町社会福祉協議会 ☎76-1161

11月は、児童虐待防止推進月間です

平成27年度標語 「もしかして」

あなたが救つ 小さな手

◆児童虐待とは

親など現に子どもを監護している保護者が、子どもに対して身体的な危害を加えたり、適切な保護や養育を行わないこと、言葉によるおどかしや拒否的な態度をとったり、わいせつな行為をすること(させること)などによって、子どもの心身を傷つけ、健全な成長、発達をそこのう行為をいいます。



◆しつけとの違いは?

たとえ親などがしつけと思っけていても、虐待かどうかは、その行為が子どもにとって有害かどうかで判断します。

◆虐待してしまう家庭を追いつめないで見守ってください

子どもへの虐待については、虐待をしてしまう保護者の側にも、子育ての不安やいろいろな事情があり、家族全体が多面的な悩みを抱え、援助を必要としています。周囲から保護者だけへの一方的な非難は、かえって家庭を孤立させ、問題を悪化することがあります。私たちは社会全体で子どもを守っていかねばなりません。子どもを助けたいと思う一報が子どもの命を救い家族全体を救うのです。

◆虐待に気づいたり、次のようなことを見たり聞いたら、次の通告先までご連絡ください

- ・身体的虐待「不自然な傷が多い」「叩く音や泣き声が聞こえる」
- ・ネグレクト「衣服や体がいつも極端に汚れている」「車内に子どもが放置されている」「小さな子どもを置いてしよつちゅう外出している」
- ・心理的虐待「しつけの程度を超えて叱っている」「ことばによる脅し」
- ・性的虐待「子どもにわいせつな行為をしている(させている)」
- など、不審なことがあれば、通告してください。

※相談や通告した人が誰か特定されずとも、決して漏らしません。

《問い合わせ先》

- 役場 保健福祉課 介護福祉グループ ☎76-2151(内線277)
- 北海道北見児童相談所 ☎0157-24-3498
- 児童相談所全国共通ダイヤル ☎189
- (一部のIP電話からはつながりません。通話料がかかります)

パブリックコメントの実施について

津別町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(案)に関するパブリックコメントを実施します。

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法)では、法律に定められた事務のほか、地方公共団体が独自に行う事務についても、条例を定めることにより、個人番号を利用することができるようになります。

町では、現に実施している事務の範囲の中で、個人番号の利用等ができるよう、条例を制定します。

このたび、条例(案)がまとまりましたので、皆様からのご意見を募集いたします。

意見書の提出について

- 募集期間 平成27年11月1日(日)～30日(月)まで
- 意見を提出できる方
 - ・町内在住者
 - ・町内勤務者
 - ・町内に事業所を有する法人、その他の団体
- 閲覧できる場所
 - ・津別町ホームページ
 - ・役場正面玄関ロビー、中央公民館、さんさん館
- 記載事項
 - 住所、氏名およびご意見
 - ※書類様式は、町のホームページからダウンロードしていただくか、閲覧場所に備え付けられたものを使用してください。
- 提出方法
 - ・郵送
 - ・FAX
 - ・Eメール
 - ・総務課職員または閲覧場所の職員へ提出してください。
 - ※電話では受付いたしません。
- 注意事項
 - ・いただいたご意見については、個別に回答いたしません。
 - ・いただいたご意見の概要とそれに対する考え方については、別途公表いたします。ご意見を公表させていただく場合は、個人情報に十分配慮いたします。
- 提出・問い合わせ先
 - 総務課 〒092-0292 津別町字幸町41番地
 - ☎(0152)76-2151 内線208 FAX(0152)76-2976
 - E-mail:soumu1@town.tsubetsu.hokkaido.jp

年金ミニ知識

問い合わせ 戸籍・年金担当
☎ 76 - 2151 内線 222、223

年金保険料の収納業務を民間委託

▼保険料を納め忘れの方へ

日本年金機構では、国民年金保険料を納め忘れの方に対して、電話や戸別訪問などによる「納付」や「免除等の申請手続き」のご案内をしています。北見年金事務所では、この案内業務を下記の民間業者に委託していますのでご承知ください。

委託事業者 (株)アイヴィジット
問い合わせ先 ☎ 0120 - 185 - 056

なお、業務を委託しても国民年金保険料の収納事業の実施主体は、日本年金機構であり、同機構が責任をもって運営していることに変わりはありません。

▼振り込め詐欺にご注意を!

◎業務を委託しても保険料の納付方法は、日本年金機構が発行した納付書で金融機関かコンビニで納めていただきます。

口座を指定し、ATMなどから振込をお願いすることはありません。

◎委託業者が個別訪問する場合、写真入りの個別訪問員証明書(身分証)を提示いたします。また、日本年金機構が事前にお送りしている納付書で訪問員に保険料をお支払い頂く事もできます。

年末調整や確定申告には「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を!

平成27年中に国民年金保険料を納付した方には日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られます。

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・町民税の社会保険料控除の対象となります。そのためには「控除証明書」を添付して申請しなければなりません。確定申告や年末調整の際には、「控除証明書」や領収書が必要となりますので、大切に保管してください。

国民年金保険料を納付した期間	「控除証明書」が送られてくる時期
平成27年1月1日から9月30日までの間に納付された方	11月上旬
平成27年10月1日から12月31日までの間に納付された方	来年2月上旬

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」に記載されている月分以外の保険料を12月31日までに納めた場合は、その分も合わせて申告できます。控除証明書と一緒に納付した保険料の領収書を添付してください。

なお、世帯主または配偶者が家族の国民年金保険料を納めた場合は、納付した人がその保険料を申告することができます。

問い合わせ先 専用ダイヤル ☎ 0570 - 058 - 555

(IP電話、PHS電話は ☎ 03 - 6700 - 1144)

※専用ダイヤルにおかけになる場合は通常の通話料金がかかります。

《控除証明書専用ダイヤル受付期間》

平成27年11月2日～平成28年3月15日

《受付時間》 月～金曜日 9:00～19:00

第2土曜日 9:00～17:00

※祝日(第2土曜日を除く)、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

後期高齢者医療制度のお知らせ ～限度額適用・標準負担額減額認定証はお持ちですか～

■減額認定証(限度額適用・標準負担額減額認定証)について(色は「ピンク色」です)

後期高齢者医療制度では、医療費が高額となった場合、過度な負担とならないよう下記に該当する方へ減額認定証を発行しています。対象となる方で減額認定証をお持ちでない方は役場後期高齢者医療担当窓口⑨番へ申請してください(住民税課税の方は手続き不要です)。

▼減額認定証の交付対象となるのは、次の区分Ⅰまたは区分Ⅱに該当する方です

区分Ⅱ	世帯全員が住民税非課税である方
区分Ⅰ	世帯全員が住民税非課税である方のうち、次のいずれかに該当する方 ・世帯全員の所得が0円の方 (公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下の方) ・老齢福祉年金を受給されている方

入院の場合
区分ごとに食事代も
軽減されます



※長期にご自宅を離れる方へお願い

最近、後期高齢者医療担当より通知等を発送した際、本人の手元に届かない場合があります。長期に家を空けられる方は、下記までご一報ください。

問い合わせ先 保健福祉課 後期高齢者医療担当 ☎ 76 - 2151 (内線 229)

11月9日は『119番の日』です

11月9日は、「119」(イチイチキュー)にちなんだ「119番の日」です。

消防本部では、この日119番の正しい使い方をご理解いただくために大型店舗等にて啓発用ティッシュなどを配布しながら啓発運動を行うほか、通信指令室の一般公開を実施します。

緊急時の通報は、誰もが気が動転して興奮状態になりがちです。慌ててしまうなどして正確に伝わらない場合がありますので、次の事項に留意して落ち着いて通報しましょう。

美幌町・津別町内で携帯電話を除く一般電話(固定電話)やIP電話で119番をかけると美幌・津別広域事務組合消防本部の通信指令室につながります。通信指令員が「火事か救急か?」「美幌町内か津別町内か?」のほか、以下のような情報をお尋ねしますので落ち着いて答えるようお願いいたします。

救急の場合

- ・住所(住所のほか近くの目標物など)は?
- ・誰がどうしたか?
- ・通報している方のお名前と電話番号は?

火事の場合

- ・住所(住所のほか近くの目標物など)は?
- ・何が燃えているのか?
- ・ケガ人はいないか、逃げ遅れた人がいないか?
- ・通報している方のお名前と電話番号は?



※詳しくは美幌・津別広域事務組合ホームページをご覧ください。

※通信指令室の一般公開は、13時から16時までの間に限ります。

「救急車のサイレンをならさないでほしい」の要望には応じることはできません

119番では救急要請を受理すると、意外と多くの方から「救急車のサイレンを鳴らさないで来てほしい」と言われることがあります。救急車は緊急走行する際、サイレンを鳴らし、赤色灯を点灯して走行することを道路交通法などで定められています。「サイレンを鳴らさないで」にお応えすることは出来ません。ただし、減音は可能です。

緊急に医療機関へ搬送する必要がある方のためです、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先 美幌・津別広域事務組合 消防本部G通信担当 ☎ 73 - 0199

地域おこし協力隊隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。

3月の終わりに愛知県から津別町に来てから半年が経ちましたが、その間に季節が春から夏、そして秋へと移り変わりました。その中で思ったことや感じたことの一つを書いてみたいと思います。

何日前か前、夜中にふと目が覚めてみると時計の針が2時を指しており、そのまま眠ることができなかつたので、車に乗り込んで津別峠を目指しました。

月も出ていなかったので、町から少し離れると辺りは闇に包まれており、車のライトがなければ本当に暗闇といった感じでした。動物に気を付けながら車を走らせること約1時間。

展望施設に着き、車を降りて空を見あげると、どうして空を驚いたことに今まで住んでいた愛知県では見たことのないほどのたくさんの星が空全体に広がっていました。感動のあまり思わず、「お〜」と声を出してしまいました。

天然のプラネタリウムとも言えるこの夜空は、都会からすればうらやましい限りの資源ではないでしょうか。

本当に感動しました!

ある夜の出来事

竹内 憲宏

まずは町の人と接して、津別町を知る。そこからはじめたいと思います。

